

2024年度
是川石器時代遺跡 経過観察年次報告書

2026年3月
八戸市

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	属性a)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	属性b)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	属性c)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,Ⅴ-2,Ⅵ-1~2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	属性d)に対する負の影響はみられない
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1~4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,Ⅴ-1,Ⅵ-1,2)	

2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目	指標	2023年度結果		2024年度結果		備考	
Ⅱ.資産の保全状況と保護・管理	Ⅱ-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	1件	2件		史跡整備事業(地形造成等)、電柱移設	
	Ⅱ-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	0件	0件			
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	2件	1件		表1参照	
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	100%	100%			
	Ⅱ-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	腐食・劣化なし	腐食・劣化なし		表2参照	
	Ⅱ-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の時常観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温	12.3℃	年平均気温	12.5℃	
			湿度	79.80%	湿度	77.60%	
			年間降水量	1,025.1mm	年間降水量	1,009mm	
	Ⅱ-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	変化なし	変化なし			
	Ⅱ-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし	変化あり		表3参照	
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	被害なし	被害なし			
	Ⅱ-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	3回	3回		表4参照	
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	2件	4件		表5参照	
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	0件	0件		表6参照	
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数を把握する。	6人	6人			
Ⅱ-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	あり	あり		表7参照		

3 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2023年度結果		2024年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	0件		0件		
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請	3件	開発許可申請	6件	表8参照
			建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
			事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	2件		1件		表9参照	
Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表10参照	
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況（二酸化硫黄・二酸化窒素）	大気の常時監視を行い、大気中の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		
			年平均値	0.001ppm	年平均値	0.001ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.002ppm	日平均値の年間2%除外値	0.002ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.007ppm	年平均値	0.007ppm	
			日平均値の年間98%値	0.015ppm	日平均値の年間98%値	0.014ppm	
	環境基準適否	適	環境基準適否	適			
Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	変化なし		変化あり		表11参照	

項目	指標		2023年度結果	2024年度結果	備考
V.自然災害	V-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回	1回	2024/4/2地震(震度5弱)
	V-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし	被害なし	
VI.観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表12参照
			0人	0人	
			ガイドンス施設への来訪者数	ガイドンス施設への来訪者数	
	33,596人	32,591人			
VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし	影響なし	表13参照	
VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	設置済	設置済	表14参照	

※ 資産や緩衝地帯に影響を与える可能性がある計画や大規模開発等

史跡是川石器時代遺跡第1期整備事業

4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目	指標		2023年度結果	2024年度結果	備考
VII. 顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	672人	1,305人	表15参照
	VII-2. ガイダンス施設の設置状況	構成資産におけるガイダンス施設の設置状況を把握する。	設置済	設置済	2011年7月10日
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表16参照
			3回	3回	
			パンフレット等の発行部数	パンフレット等の発行部数	
			12,000部	12,000部	
			ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
79回	72回				
ホームページのアクセス数	ホームページのアクセス数				
142,798回	146,648回				
VIII. 地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の活動内容や参加人数等を測定する。	4,837人	2,301人	表17・18参照

※ 2024年度の特記事項

2024年4月2日 岩手県沿岸北部を震源とするマグニチュード6.0の地震が発生。八戸市の震度は5弱。構成資産への影響はないが、ガイダンス施設収蔵の重要文化財1点、施設設備等に被害があった。

表1 資産内における遺産影響評価の実施状況
【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
是川石器時代遺跡	構成資産内	電柱新設のための確認調査及び電柱の撤去・新設	レベル1	否	確認調査により遺構が検出されないことを確認のうえ新設することから、地下遺構への影響はない。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表2 遺構の状況

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
調査区	(図面)	(写真)	(写真)	2023・2024年度は調査なし
復元竪穴 建物		撮影年月日→  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	撮影年月日→  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	2022年度撤去済み

表3 植生の状況(構成資産範囲)

地点名	位置・方向	2023年度	2024年度	主な樹種、外来種等
No.1	(図面) 	(写真)  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	(写真)  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	主な樹種: 落葉広葉樹(クリ、トチノキ、オニグルミ、コナラ、ミズナラ、ウルシ等)、針葉樹(クロマツ、アカマツ、スギ等) クロマツ・アカマツ・スギは2024年度末までに伐採
	(図面)	(写真) 撮影年月日→ 撮影	(写真) 撮影年月日→ 撮影	

表4 構成資産の保存活用協議会等の開催状況

【構成資産を主体とした協議会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
八戸市是川石器時代遺跡保存活用連絡会議	2025年3月21日	(1) 是川石器時代遺跡の経過観察について (2) 遺産影響評価の運用について (3) 縄文遺跡群来訪者動向とPR事業について (4) 意見交換	

【保存・活用に係る委員会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
八戸市史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会	第1回 2024年10月11日	(1) 史跡是川石器時代遺跡整備基本計画追補について (2) その他	
	第2回 2024年12月26日	(1) 史跡是川石器時代遺跡整備基本設計追補について (2) その他	

表5 資産の調査研究

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
編組技法からみた縄文時代の技術知の解明	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館・金沢大学人間社会研究域附属古代文明・文化資源学研究所特任准教授 佐々木由香	2024年4月～2025年3月	中居遺跡の藍胎漆器や繊維・編組製品の分析による、素材・製作技法の解明	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	あり

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
特別展「縄文の編み／組みの探究」	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	A4、100頁	1000部	日本語	特別展展示図録	なし
企画展「合掌土偶ができたころ」	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	A4、50頁	1000部	日本語	秋季企画展図録	なし
『研究紀要』第14号	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	A4、45頁	500部	日本語		なし
是川遺跡出土品目録「泉山コレクション1・2」	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	A4、200頁	300部(2冊組)	日本語		なし

表6 関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表7 不適格工作物の撤去等の状況

不適格工作物	位置	2023年度	2024年度	備考
旧八戸市歴史民俗資料館	<p>(図面)</p> 	<p>(写真)</p>  <p>撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影</p>	<p>2023年度撤去済</p>
縄文学習館	<p>(図面)</p> 	<p>(写真)</p>  <p>撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影</p>	<p>2027年度撤去完了予定 視点場からは植栽で遮蔽し、影響を低減している</p>

不適合 工作物	位置	2023年度	2024年度	備考
竪穴建物の 立体表示 2基	(図面) 	(写真)  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	(写真)  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	2022年度撤去済み

表8 民間の開発行為件数

法令・制度等	条文	2023年度結果	2024年度結果	備考
文化財保護法	第93条	0件	0件	
	第125条	3件	4件	
都市計画法	第29条	0件	0件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	件	件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	件	件	
都市公園法（青森県都市公園条例）	第6条	件	件	
砂利採取法	第16条	0件	0件	
森林法	第10条の2	0件	0件	
	第10条の8			
	第34条1項			
	第34条2項			
	第34条の2			
第34条の3				
河川法	第20条	0件	0件	
	第24条			
	第25条			
	第26条1項			
	第27条1項			
第55条1項				
千歳市普通河川条例	第5条	件	件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	件	件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	件	件	
函館市普通河川管理条例	第10条	件	件	
砂防法（砂防法施行条例：秋田県条例）	第4条	件	件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	0件	0件	
	第15条の4			
農地法	第4条第1項	0件	0件	
	第5条第1項			
道路法	第24条	0件	2件	
	第32条			
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	0件	0件	
函館市墓地条例	第8条	件	件	
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	0件	0件	
漁港漁場整備法	第39条	件	件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	件	件	

表9 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況
 【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	道路側溝打換	レベル0	否	周知の埋蔵文化財包蔵地外であり、既存の側溝を同規模で打換することから、景観への影響はない。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表10 構成資産の内外からみた眺望の観測

地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場 No.1	(図面) 	(写真)  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	(写真)  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	展望景観に負の影響は認められない。
視点場 No.2	(図面) 	(写真)  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	(写真)  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	展望景観に負の影響は認められない。

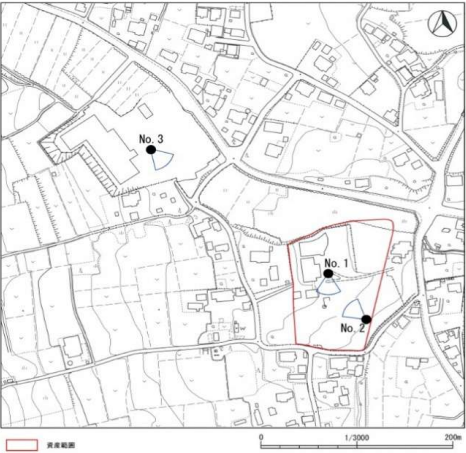


地点名	位置	2023年度	2024年度	備考
視点場 No.3	(図面) 	(写真)  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	(写真)  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	展望景観に負の影響は認められない。

表11 植生の状況(構成資産周辺)

地点名	位置・方向	2023年度	2024年度	主な樹種、外来種等
外来植物	(図面) 	(写真)  撮影年月日→ 2023年8月18日 撮影	(写真)  撮影年月日→ 2024年6月5日 撮影	主な樹種:カラムシ、ムラサキシキブ、クリ、トチノキ、コナラ、カシワ、ケヤキ、ヤマブドウ、サルナシ 外来種:ラミー(苧麻) *2024年度末工事により表土すきとり、敷き均しを行い、草本類は一部減少
	(図面)	(写真) 撮影年月日→ 撮影	(写真) 撮影年月日→ 撮影	

表12 来訪者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイダンス施設	1,883	3,172	2,876	3,475	5,780	3,430	3,559	3,102	918	992	1,631	1,773	32,591	2,716

※史跡整備事業に伴い2020年7月から是川石器時代遺跡(構成資産)は閉鎖。

表13 自動車数

【構成資産(駐車可能台数:30台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※史跡整備事業に伴い2020年7月から是川石器時代遺跡(構成資産)は閉鎖。

【ガイダンス施設(駐車可能台数:92台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3	0

表14 便益施設等の設置状況

【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	あり	あり	なし	あり	なし	* 休館中
ガイダンス施設	あり	あり	あり	あり	あり	トイレ(バリアフリー対応)、車いす、ベビーカー貸出し

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	38箇所
------	------

表15 資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
前期考古学講座「縄文時代の植物利用を読み解く」	2024年5月11日、6月15日、7月6日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	155人	①X線CTが紐解く、縄文時代の漆工芸の秘密、②植物を編むー秋田県内の編組品についてー、③新たな手法で読み解く、是川縄文人の植物利用
後期考古学講座「縄文後期の土偶」	2024年12月14日、2025年1月18日、2月8日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	136人	①しゃがむ土偶成立の背景とその展開、②「仮面の女神」と縄文をいかしたまちづくり、③函館の土偶について～中空土偶を中心に～
特別展考古学講座	2024年8月31日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	75人	縄文時代を編む
企画展考古学講座	2024年10月26日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	58人	風張1遺跡をめぐる縄文土器の象徴的世界
講話	2024年9月6日	八戸市鷗盟大学	76人	縄文時代と是川遺跡
放送大学第2期面接授業「是川遺跡の縄文考古学」	2024年11月16・17日	放送大学	29人	「縄文土器作り」「縄文時代の漆文化」「世界遺産登録と「北海道・北東北の縄文遺跡群」
出前講座	2024年7月11日	八戸市立江南小学校	31人	世界遺産・是川石器時代遺跡
令和6年度埋蔵文化財保護行政講習会	2024年9月19日	文化庁	670人	是川石器時代遺跡
八戸地域社会研究会・講演	2024年9月25日	八戸地域社会研究会	20人	八戸地域の縄文時代 人びとのくらしと食文化
ひらかわ文化財講座	2024年10月12日	平川市教育委員会	14人	世界遺産是川石器時代遺跡 縄文の美と植物利用
特別展記念講演会	2024年10月12日	十日町市博物館	24人	縄文漆工芸の里ー是川石器時代遺跡ー
歴史講座	2024年11月21日	八戸市立根岸公民館	17人	是川石器時代遺跡と風張(1)遺跡

表16 パンフレットやホームページによる情報提供
【パンフレット等】

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
2024年度是川縄文館特別展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	5,000部	日本語	特別展「編み／組みの探究」の解説パンフレット
2024年度是川縄文館秋季企画展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	5,000部	日本語	秋季企画展「合掌土偶ができたころ」の解説パンフレット
社会科副読本「世界遺産になった！ 是川石器時代遺跡」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A5、16頁	2,000部	日本語	小学生向け社会科副読本

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	是川石器時代遺跡及び是川縄文館の公式ホームページ(遺跡・館概要、イベント情報、アクセス等)	https://www.korekawa-jomon.jp/	日本語・ 英語	72回	145648

表17 資産に関する地域住民、民間団体の活動

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
遺跡・展示解説	2024年4月1日～2025年3月31日	縄文是川ボランティア	229人	是川石器時代遺跡とその出土品に関する解説
縄文体験学習	2024年4月1日～2025年3月31日	縄文是川ボランティア	669人	日曜日縄文体験コーナー等
是川遺跡クリーンデー	2024年10月25日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	19人	是川遺跡周辺の清掃・泥上げ
サポートスタッフ研修会	2024年5月18日・5月25日・6月8日・6月21日・6月22日・6月29日、2025年1月11日・1月25日・2月1日・2月15日・2月21日・2月22日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	225人	サポートスタッフ(ボランティア)として活動するための展示解説・体験指導等の研修

表18 構成資産の保護に関する団体等

【管理団体等の概要】

名称	所有者／管理者	従事者、従業員数	団体の概要
八戸市	史跡是川石器時代遺跡の所有者・管理	【資産管理保全に係る従事者数】 館長1名、副館長1名、専門職員6名、行政職員2名	教育委員会は川縄文館が資産の保存管理を所管している。

【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
是川文化財愛護会	任意団体	13名	1974年7月	是川石器時代遺跡の環境整備や保全活動等の愛護事業を実施している。
八戸縄文保存協会	任意団体	146名	1995年10月	是川縄文館に関連する事業への協力や、縄文是川ボランティアへの支援、是川石器時代遺跡の周知PRイベント等を実施している。
縄文是川ボランティア	任意団体	40名	1996年10月	是川石器時代遺跡及び是川縄文館展示室のボランティアガイドや体験学習の指導、スキルアップのための内部研修等を実施している。